

(要領様式第5号)

研修カリキュラム

年度	令和7年度 神奈川県保育エキスパート等研修
分野	保育実践
実施機関	一般社団法人保育のデザインアドバンス

	研修名	講師名	内容	研修形態	時間	総時間数	開催日程	会場	定員
1	保育における環境構成、子どもとの関わり方	保育のデザイン研究所 研究員 川辺 尚子	子どもの安全を守ることは、最も重要であるが、危険を取り除こうとするあまり、遊びが制限されがちな面もある。安全に配慮しながら、豊かな遊びをめざすために、どのように環境を捉え、考えたらよいかを事例をふんだんに用いて解説する。	講義＋演習(eラーニング)＋ミニテスト＋報告書	2時間04分	16時間18分	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月8日	パソコン スマートフォン タブレット	1500名
2	身体を使った遊び1	東京学芸大学 教授 吉田 伊津美	子どもの自由な動きが、いかに乳幼児に必要な運動につながっているかを理論的に伝え、運動遊びの指導を事例をあげて伝えている。	講義＋演習(eラーニング)＋ミニテスト＋報告書	2時間08分		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月8日	パソコン スマートフォン タブレット	1500名
3	身体を使った遊び2	わらべうた実践家 久津摩 英子	わらべ歌の意義を知り、保育者自身が楽しみながら子どもたちと関わることをめざし、それぞれの年代にふさわしいわらべ歌を、数多く、紹介している。	講義＋演習(eラーニング)＋ミニテスト＋報告書	1時間54分		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月8日	パソコン スマートフォン タブレット	1500名
4	言葉・音楽を使った遊び1	東京家政学院大学 副学長・教授 吉永 早苗	乳幼児がどのように音や音楽に出会い、感じ、表現しているのかを、事例をあげて解説し、子どもたちの感性を育む音楽指導のあり方を提言している。	講義＋演習(eラーニング)＋ミニテスト＋報告書	2時間12分		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月8日	パソコン スマートフォン タブレット	1500名
5	言葉・音楽を使った遊び2	東京家政大学 教授 野口 隆子	絵本の意義や魅力を伝え、保育の中で絵本と出会う意味や環境のあり方を解説している。	講義＋演習(eラーニング)＋ミニテスト＋報告書	2時間49分		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月8日	パソコン スマートフォン タブレット	1500名
6	物を使った遊び1	白梅学園短期大学 名誉教授 花原 幹夫	領域「表現」の意味を伝え、造形表現の事例を基に、ワークを通じて受講者自身が「感じること」「表現すること」の楽しさや大切さを感じられるように構成している。	講義＋演習(eラーニング)＋ミニテスト＋報告書	3時間11分		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月8日	パソコン スマートフォン タブレット	1500名
7	物を使った遊び2	岐阜聖徳学園大学 教授 松本 信吾	乳幼児期に自然と関わることの大切さを事例を出して伝え、保育者の援助のあり方を解説している。	講義＋演習(eラーニング)＋ミニテスト＋報告書	2時間00分		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月8日	パソコン スマートフォン タブレット	1500名

※ 保育士等キャリアアップ研修の修了証の交付を受けるためには、1～7すべての研修を受講する必要があります。